

かみ

議会だより

令和元年

6月定例会

第58号



新元号・
新体制で
スタート!!

— CONTENTS —

- | | |
|---------------|------|
| ■ 議長に西川誠一氏 | 2 |
| ■ 国保税改定 | 4 |
| ■ 桜の木を残す請願 採択 | 8 |
| ■ 住民の声届くか | 9～14 |
| ■ この人 ここにあり | 16 |

議長に 西川 誠一氏 副議長に 藤井 昌彦氏を選出

議会構成を改選 新体制でスタート

5月20日に臨時会を開催し、議長、副議長、各委員会委員や一部事務組合議会議員の選出を行ない、後期2年間の議会構成を決定しました。
なお、議会選出の監査委員は任期4年のため、引き続きになります。

議会が変われば町が変わる

議長 西川 誠一

平成から令和へ元号が変わり、新たな時代への期待と希望が錯綜する中、この度香美町議会議長に就任いたしました。

平素は香美町議会に対しまして、格段のご理解を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、昨今の地方議会を取り巻く環境は必ずしも良好とは言えません。議員報酬の低さなどが原因で議員のなり手不足に拍車をかけており、議員定数削減の声が各地で出ています。

香美町も合併して4回の町議選のうち2回は無投票でした。議員の仕事、役目をもっと町民に知っていただくことの大切さを実感しています。加え

て議員の資質も問われています。

議会が町民に寄り添い、町民の声をくみ取ることにより二元代表制の本来ある姿を取り戻すことができるれば、みなさんの議会への関心も増えて活発な議論が展開されることと信じています。

開かれた議会を目指し町民の代表であることの自覚と気概で議会を主導していきます。「議会が活力を失えば町も活力を失う」という信念を心に刻みながら任された任期を全うするつもりです。

町民のみならずご理解とご支援をお願いし、就任のあいさついたします。

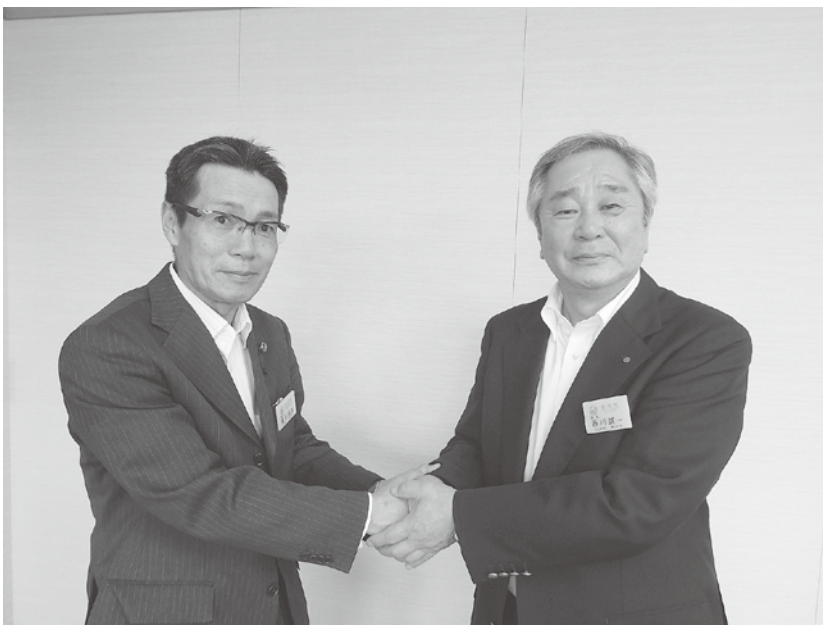
議長を支え行動し

開かれた議会を

副議長 藤井 昌彦

臨時議会にて、多くの皆さんのご支持、ご支援を頂き感謝申し上げます。何故、副議長選に立候補したのか、香美町議会

は過去2度、無投票選挙でした。町民の政治に対する関心が薄いのではないのか、若者や女性の政治参加の



機会が少ないのではないのか、このままでは2年後、無投票どころか欠員が出るのではという待ったなしの危機感があつたからです。

これを打破するには、議会基本条例にある行動し、開かれた議会、住民とともに話し合い、考えていく議会に生まれ変わるべきです。

会派機能の強化を図り、住民の中に積極的に飛び込んでゆく機会を増やしたい。勿論、議員報酬、定数の課題も議論すべき時期にきていること、AI時代の到来に、議会のIC化、ペーパーレス化これも避けて通れない課題であり、議論していきたいと思ひます。

新しく令和の元号になりました。新しい思考と行動力で議長を支え、議会と住民の距離を短くし、ひざを交え住民の皆さんと一緒に課題解決に邁進してゆく所存です。

委員会構成

総務民生常任委員会



財政、企画、税、健康、医療、福祉、防災、消防、環境などの分野を受け持ちます。今年度は、近年本町でも課題となっている「新しいコミュニティ」について、重点的に調査を行います。

委員長 東垣 典雄
副委員長 岸本 正人
委員 谷口 眞治
寺川 秀志
見塚 修
西坂 秀美
藤井 昌彦

(7人)

産業建設文教常任委員会



農林水産業、観光、商工、建設、道路、都市計画、上下水道、教育などの分野を受け持ちます。今年度は「地域内循環型経済」について、重点的に調査を行います。

委員長 西谷 尚
副委員長 田野 公大
委員 上田 勝幸
山本 賢司
森 利秋
西谷 高弘
徳田喜代子

(7人)

広報公聴常任委員会



議会だよりの編集、発行及び公聴に関することについて調査を行います。

委員長 徳田喜代子
副委員長 谷口 眞治
委員 田野 公大
岸本 正人
西坂 秀美
西谷 高弘
藤井 昌彦

(7人)

議会運営委員会



議会の運営に関する事項、議長の諮問に係る事項、議会の条例や規則等に関する事項を調査、審査します。

委員長 山本 賢司
副委員長 見塚 修
委員 東垣 典雄
西谷 尚
岸本 正人
藤井 昌彦
徳田喜代子

(7人)

監査委員

見塚 修

一部事務組合等議会

○美方郡広域事務組合

東垣 典雄
谷口 眞治
田野 公大
岸本 正人
藤井 昌彦
西川 誠一

(6人)

○公立八鹿病院組合

山本 賢司
西坂 秀美
徳田喜代子
西川 誠一

(4人)

○北但行政事務組合

森 利秋
上田 勝幸
西谷 尚

(3人)

○但馬広域行政事務組合

西川 誠一

(1人)

※委員会構成の写真は、5月臨時会終了後に撮影したものです。

6月定例会

令和元年度6月定例会は、6月10日から26日の日程で開催され、条例の改正をはじめ、補正予算、契約案件などを審議しました。

○香美町税条例の改正

質疑

問 本町での影響は
答 所得税の住宅ローン控除の改正により延長された控除期間（3年間延長）において、所得税額から控除しきれない額がある場合について、現行制度と同じ控除限度額の範囲内で個人住民税額から控除します。

問 軽自動車等のグリーン化特例の延長及び見直しは
答 排出ガス性能及び燃費性能の優れたものについて税額を軽減する特例（グリーン化特例）について、現行制度の適用期限を2年間延長し、令和4年度及び5年度分の対象を自家用自動車の電気自動車に限定するものです。乗用車新規登録329台中174台、貨物新規登録187台中3台が特例を受けます。

問 ふるさと納税制度は
答 香美町民が他市町にふるさと納税した額は、1513万円（144人）で609万円町民税が減収となります。

問 個人住民税の非課税措置は

答 児童扶養手当の支給を受けている児童の父または母のうち、現に婚姻の届け出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方を非課税の対象とするものですが、デリケートな部分で、町は把握していません。

問 軽自動車等のグリーン化特例の延長及び見直しは
答 排出ガス性能及び燃費性能の優れたものについて税額を軽減する特例（グリーン化特例）について、現行制度の適用期限を2年間延長し、令和4年度及び5年度分の対象を自家用自動車の電気自動車に限定するものです。乗用車新規登録329台中174台、貨物新規登録187台中3台が特例を受けます。

問 環境性能割の税率の軽減は
答 軽自動車税環境性能割について、令和元年10月1日から令和2年9月30日までの間に取得した場合、税率1％分を軽減します。

問 従来取得税（2％）については、廃止となります。
答 国民の暮らしは増税で生活が切り下げられ、大企業へは支援策が拡大され年金は老後の暮らしの支えにはならない。

賛成多数で可決

○香美町国民健康保険税条例の改正

質疑

問 本町の医療費基準はいくらか。
答 医療費、後期高齢者支援分、介護分すべてが増え続け、被保険者数は減少し、国保税は上がり続けるが今後どうしていく

問 特定世代（40〜64歳まで）への支援、介護分への基金繰り入れをどう考えるか。こどもの均等割、人数と金額は
答 政治判断で繰り入れはしないことを決め、こどもの均等割は408人、1100万円です。

問 こどもの均等割に一般財源を繰り入れるべきだが
答 こどもに賦課があるかわり、国保には7割、

○香美町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正



賛成多数で可決

5割、2割の軽減措置があります。一般財源の投入は、他の保険の加入者のことを考えると慎重にならざるを得ません。

反対討論

山本 賢司 議員
モデル世帯が7100円の負担増となる。基金があるのに繰り入れない。こどもの均等割に1100万円の一般財源を投入すれば、ゼロにすることが可能である。

質疑
問 省令に定める基準に従ったのか、それとも参酌したのか
答 従うべき部分と参酌すべき部分があり、従うべき基準に該当するため条例を改正するものです。

問 本町では何がネックになっているのか。基準を下げると保育の質の低下や子どもの安全が、ないがしろにされ、町内の施設に良い影響を与えないのではないか
答 保育士の確保がネックになっております。基準を下げることに保育の質の低下を危惧しています。これはどうしても避けなければなりません。

反対討論

山本 賢司 議員
国の基準が低すぎるのに、それをそのままにして、さらに基準だけを下げていく。これが続いたら日本の保育全体が下げられてしまう。

賛成多数で可決

補正予算

6月定例会には、一般会計、国民健康保険事業特別会計、公立香住病院事業企業会計、水道事業企業会計、下水道事業企業会計の補正予算5議案が提出されました。
一般会計及び国民健康保険事業特別会計補正予算では、討論が行われ賛成多数で可決しました。その他会計の補正予算は、全員賛成で可決しました。

一般会計補正予算

質疑

問 矢田川クリーンセンター解体撤去後の土地買収の面積、単価と根拠、今後の予定は
答 面積は測量見込み5000㎡で、1㎡当たり5000円です。従前の売買事例、時点修正、条件、個別基準を担当課で査定し、香美町公共用地保証審査会で単価を決めています。

汚染された土壌に雨水の進入を防ぐため舗装し立ち入り禁止柵を設置します。

問 迷惑施設を受けいれ、汚染土壌を残す見返りとしての優良区からの要望である狭い町道美濃谷矢田線道路改良が、前に進まない理由は
答 見返りではなく、町道改良は以前から要望があったもので今回の土壌汚染の件とは切り離して

問 迷惑施設を受けいれ、汚染土壌を残す見返りとしての優良区からの要望である狭い町道美濃谷矢田線道路改良が、前に進まない理由は
答 見返りではなく、町道改良は以前から要望があったもので今回の土壌汚染の件とは切り離して

汚染土壌を買収、舗装し立入禁止へ！！ (矢田川クリーンセンター跡地買収 2,500万円) ストックポイントを2箇所設置！！ (有害鳥獣埋設者負担軽減)



矢田川クリーンセンター土地

考えており、事業費約6000万円の内、1200万円（2割）の地元負担を区長さんに説明しています。
問 有害鳥獣対策費の詳細は完成時期、捕獲目標、ストックポイントに誘導する方策は
答 埋設者の負担軽減を図る目的でストックポイントを香住区と村岡区2カ所に設置します。9月末完成10月中旬に稼働予定です。総数1600頭の内、初年度は100頭、次年度より300頭を目標にしています。利用してもらうよう猟友会の意見を聞きながら



増え続ける鳥獣被害

事業を進めます。

問 プレミアム商品券の景気対策効果は
答 消費税引き上げにより、子育て世代や低所得者に与える影響を緩和し、地域における景気を下支えできます。

反対討論

谷口 眞治 議員
①プレミアム商品券は消費税増税の景気対策
②汚染された土地を舗装して閉じ込め、使わない
③地元の町道拡張工事に負担を求めるのではなく、条例では、町長判断で減免できる。

反対討論

山本 賢司 議員
消費税が10月1日10％に上がる。74歳までの年金生活者や若者でも非正規職員等の国保世帯で暮らしが良くなっています。

3000万円は、基金に積まず、苦しいところで頑張ってる方々の負担軽減にお金を使うべきだ。

香住文化会館建設、除雪用車両ドーズ更新

◆請負契約

大規模改修のため柴山小学校の工事を行う請負契約の締結について審議しました。

質 疑

問 工期が令和元年11月30日となっているが代替施設や真夏の熱中症対策は

答 代替施設は用意せず、教室等の工事は夏休み中に行い、暑い時期は扇風

機の活用や熱中症指数をチェックし、こまめな水分補給を行い活動場所等も考えて行きます。

問 以前屋根等から大きな音がたが瓦から鋼板で問題はないか

答 設計の段階で考え、鋼板の材質は錆びに強いステンレスにしました。

全員賛成で可決



◆購入契約

村岡区内に配備する消防ポンプ自動車1台及び小型動力ポンプ軽積載車2台14t級除雪ドーザ1台の購入契約の締結を審議しました。

質 疑

問 納入が令和2年2月28日となっているが12月までに出来ないか

答 降雪時期までに希望し国に早期着工申請した

が今回ロータリー付ドーザで受注生産の為8月かから2月納期となります。

問 旧除雪車両についての処分はどうするのか

答 既存の車両は香美町建設業協会から町内の除雪業者に売却の要望があり制限付一般競争入札で売却予定です。

全員賛成で可決

契 約 内 容

◆消防ポンプ自動車1台を購入契約

契約の金額 金 15,180,000円
契約の相手方 豊岡市立野町4番31号
シテイコア立野205
株式会社 吉谷機械製作所兵庫営業所

◆除雪用車両(ドーザ)1台を購入契約

契約の金額 金 34,540,000円
契約の相手方 朝来市和田山町林垣925番地5
但馬重機株式会社

◆柴山小学校校舎大規模改修工事請負契約

契約の金額 金 252,450,000円
契約の相手方 香美町香住区森319番地
但南・中村組特別共同企業体
代表者 但南建設株式会社香住営業所
構成員 合資会社中村組

◆香住文化会館整備工事請負契約

契約の金額 金 676,500,000円
契約の相手方 香美町村岡鹿田106番地の1
株本・西山・北村特別共同企業体
代表者 株本建設工業株式会社
香住営業所
構成員 株式会社西山工務店
構成員 有限会社北村工務店

◆小型動力ポンプ軽積載車2台を購入契約

契約の金額 金 7,106,000円
契約の相手方 豊岡市立野町4番31号
シテイコア立野205
株式会社 吉谷機械製作所兵庫営業所

5 月 臨 時 会

5月臨時会は、専決処分した平成30年度の一般会計と矢田川憩いの村事業特別会計の2つの補正予算と香美町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例改正並びに令和元年度一般会計補正予算が提案され、専決処分した平成30年度一般会計補正予算は賛成多数で、他の3議案を全員賛成で承認しました。

※専決処分(せんけつしよぶん)とは…

議会の権限に属する事項について町長が議会に代わって意思決定することで、専決処分すれば議会が議決したことと同じ効果が発生します。したがって、議会としては、その慎重な運用を真剣に見守らなければならない。
この専決処分には、二つの場合があり、一つは地方自治法の規定によるもの、他の一つは議会の委任によるものです。

専決補正予算 地方交付税増額分の扱い

人 事

人権擁護委員



小代区野間谷
よしだ さちこ
吉田 幸子 さん

前委員の任期満了に伴い、新たに同人を人権擁護委員として法務大臣に推薦する事に同意しました。任期は令和元年10月1日から3年間です。

令 和 元 年 度 補 正 予 算

山手地区画整備の現状

山手地区画整理組合がかかえる債務返済(農協約5億円、町2745万円)が厳しく、組合が裁判所に金銭債務の返済方法を話し合いによって調整する「特定調停」を申立てたことに対する法的事務処理を代理人弁護士に委任するために必要な440万円の補正です。
保留地の販売状況は、全117区画のうち51区画が売却済みです。

問 この補正で誰の利益を守るのか

答 単純に誰の利益を守るといふことではなく、この事業を収束させる上で円滑に解決していく方法です。

問 調停が成立しなかったらどうなるか

答 問題解決のための調停申立てであり、組合、農協、町の3者が合意しながら最終的な解決に導いていきます。

反対討論 谷口 眞治議員

町民のくらしの何でも使える地方交付税の2億2172万円増額分を基金積立した補正予算を町長の権限で専決処分したことは、議会軽視であり認めすることはできない。国には12月に申請しており、その申請額を補正予算として計上すれば議会に諮ることができる。



どうなる「特定調停」

香住文化会館 奇跡の大桜は守られた!

香住文化会館の大桜の存続を求める請願は6月20日に産業建設文教常任委員会に付託され、審査の結果は不採択となりましたが、6月26日の本会議で委員長報告の後、活発な議論が行われ、可否同数となり、議長裁決で採択しました。

現香住文化会館横に現存する大桜の存続を求める請願

請願者

浜本土朗 他103人
紹介議員 徳田喜代子

請願の趣旨

桜は我が香美町の町花です。文化会館の大桜は樹齢70余年を超えても樹勢旺盛で毎年見事に咲き誇る姿は文化施設エリアの象徴的存在で、町花にふさわしい住民共通の財産です。今回、文化会館建て替えのため伐採されると聞き残念で心が痛みます。創意や知恵を尽くして存続させ、敬意や愛情を注ぎ、残すことが後世の子ども達へのメッセージともなります。大切にケアしながら天寿を全うする道筋をつけてほしいと切に願う故、ここに大桜の存続を願うもの



問 現物を見ての議論があつたのか、古木の移植は根回しして発根を促してから移植するのが定説だが議論されたのか
答 関係者数名で現地を確認し、教育委員会から現存の桜の維持は難しいと説明を受けました。移植の議論はありましたが細かい話はしませんでした。

委員長報告に対する質疑

です。

問 請願には現地での存続とあるが、移植の意見はなかったのか
答 請願の検討では具体的な意見はなかったと思います。
問 請願は地元の切なる思いをされている行為であり、紹介議員、請願者に説明を求めたことは評価するが、委員会が現地を見たり、当局から説明を求め審査にあたるのが本来のあり方ではないか
答 委員全員でなく、関係する委員5人で現地確認しました。一般質問で内容を理解できたと判断し当局へは出席を要請しませんでした。

当局への質疑

問 桜の木はどの時点で意識・認識したのか
答 4月9日の地元説明会で自治会長さんから桜をどうするかたずねられ、建築に支障があり伐採すると伝え、4月15日に町政のご意見箱に保存を求める意見をいただいたところが最初です。

問 委員会審査の後で耳にしたが、民間で移植費用を捻出する動きがあるようだが、当局にそういう

う話があつたのか
答 請願者から伺っています。

討論

賛成討論 徳田喜代子議員

長年親しまれ愛され続け、春には見事な花を咲かせ、町民の心のよりどころとなつている大桜を存続させてほしいという町民の切なる願いを届けたものである。私は一般質問でも当局の考えを伺ったが、町花である桜への思いが薄く、地域住民への説明責任を果たしているとは言えない。もっと丁寧に進めるべきだ。「アスファルトが桜の木の下まで伸びているのは、桜より人を優先した経緯があり、大事にされてきたのかどうか」という発言は人と自然の共生をうたつてきた町の方

反対討論

上田 勝幸議員

町より諮問された「文化会館建て替え検討委員会」が熟慮し総合的に見地より出した結論で、町民の心は文化会館建て替えに動いていると考える。桜の木を存続させれば、新しい文化会館建て替え工事に支障をきたし、活着するかかわからない木を移植することには反対で、この請願には反対する。

町政を問う

6月定例会での一般質問は、6月20日と21日に11人の議員が町政全般について質問を行いました。

質問と答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問の記事は、質問した議員の責任において作成したものです。



望む!!早期道路整備・道の駅設置（佐津IC付近）



こんなにぎわいを！川でさかなつかみ（射添・矢田川まつり）



見塚 修 議員

山陰近畿自動車道は交流の道・連携の道・特に命の道として、平成6年

山陰近畿道促進策と道の駅設置策は!! 地籍調査業務と道の駅設置を検討します

に香住道路を事業化してから既に25年が経過した。

早期整備が強く求められているが、早期整備促進策の展開について伺う。

また、地域振興策として、佐津IC付近に道の駅を設置することについて、

県・町・地域住民とともに、今から検討すべきで



東垣 典雄 議員

Uターンをすすめる助成制度を！ 民間の企画での活動にゆだねます！

定住Uターンの施策も重要であるが、Uターン対策も重要ではないか。③地元へ帰りたい気持ちになってもらう情報発信とより繋がりを多く持つため、地元民宿での同窓会開催助成をしてはどうか。

①現状は香住・村岡両高

校卒業生で町内就職は5名と少なく、町職員も少子化と景気の影響で都市部の民間企業への就職志向が強く応募者が少ないです。②人口減少対策は喫緊の課題と認識し、あらゆる施策を行ってまいります。③いろいろな助成制度はその自治体の方針であり、同窓会助成については企画をされる民間の力でやっていただきたいです。

町長 この道路は特に

救急医療機関への時間短縮を図る命の道として大変重要な道です。

早期実現促進大会で多くの町民の皆様の熱意を、国・県に強く訴えるところに、事業の円滑な推進

を図るため早期に地籍調査業務にも取り組みます。佐津IC付近の道の駅設置については、地域の活性化や店舗減少・買い物

がしにくいとのことから、実現に向けて町が主体的に取り組み、関係機関や地元の皆様に協力を仰ぎ、今から検討すべきと考えています。



文化会館の大桜は守れるか

香住文化会館建て替えに伴い毎年見事に咲き誇る大桜が伐採されること



徳田喜代子 議員

大桜の存続を求める声に応えるべきだ 移植後の活着が不明で伐採を決断しました

になった。住民の存続を求める声に移植を検討したが、費用も必要、老木で移植後に枯れる可能性があるなどと断念したようだ。次の項目について所見を伺う。①文化会館整備検討時に大桜の保存は考慮されたのか②保存計画に方向転換した後には伐採へ

と決断した経緯は③地域住民の保存を求める声にあらゆる手を尽すべきだ

計を進めました。②地元説明会、町長へのご意見箱等への意見を頂き、保存の可否を検討しましたが、保存に方向転換した事実はありません。



こどもたちから高齢者までみんなの地域局



藤井 昌彦 議員

小代地域局建て替えの進捗は 寄付意思を尊重します

小代地域局建替工事は、区民にとって一大関心事である。工事の概要と進捗状況は。多額の寄付を頂いたと聞いたが、何に使うのか。

町長 検討委員会報告では、ステージ付き大集会場、木質化、ユニバーサルデザイン化、自然エネルギーの利用を含め環境に配慮し、誰もが利用しやすい施設を整備する結果となりました。

会長の久保井先生から、小代地域局の整備やまちづくりに使って欲しいと多額の寄付を頂きました。建設財源は有利な旧合併特例債を予定し、寄付金は償還の財源にあてる考えで、寄付金相当額は2階の大集会場部分にあたり、そこに活用したいと考えています。



60mの風況調査塔（新温泉町高山）



町の活性化につなげよう

森林整備をどう進めるのか 非経済林から整備します



西坂 秀美 議員

森林経営管理者制度で
森林所有者は、自らの森
林を管理し、管理できな

い場合、町に委託する。
町は、それを集約し利益
が見込める場合は、事業
者を公募して間伐や伐採
等の管理を任せ、条件不
利地等は、町が管理する
仕組みだ。本町では、こ
の担当者の体制、育成、
事業推進をどうするの
か。

これを機に森林の整備だ
けで終わらせず、どう地
域の活性化につなげてい
くのか、一歩踏み出した
政策が必要ではないか。

町長 搬出間伐ができ
る森林、経済林について
は国や県の事業を活用し
て間伐を行い、搬出がで

きない条件不利地、非経
済林は、贈与税を活用し
て間伐施行を進めます。

職員や人材は県や林野庁
の主催する研修に参加さ
せ、専門知識を習得させ
育成します。長期的な視
野での林業振興のための
政策は、町の他の政策と
あわせて考えることが、
今の法改正の目的と認識
していますので、今後、
検討してまいります。

巨大風力発電事業に向き合え

美方郡としての対応も考えます



山本 賢司 議員

巨大風力発電事業に当
事者意識を持ってもらい
たい。4月15日の41市町
長と知事との懇話会で、
新温泉町の西村町長が、
「外資系企業による大型
風力発電施設建設に反

対」と訴え、知事は「県
も反対、要らないと明確
に町が宣言すべき」と助
言した、と伝えている。

音、野生生物などに町境
はない。バッファゾーン
整備など、人と野生動物
との棲み分けが基本だっ
た。町境の尾根伝いに幅
6mの道を27kmもつくる
計画は、野生動物の棲み
家に人間が入ることにな
る。法は、再生可能エネ
ルギー推進法で、国も止
められない。住民合意が
歯止めとなるが。

町長 町は、必要な意
見は上げてきました。説
明では、船で陸揚げし大
きな車で運ぶ資材とも言
われ、町も情報を収集し、
町民に影響があるなら、
町民にも情報を提供する
ことも将来考えます。隣
町の問題とせず、美方郡
の問題として対応するこ
とも考えます。



聴覚検査の機器

生まれつき両耳に難聴がある新生児は、早期に発見して適切な療育を受けければ、言葉の発達への影響は最小限に抑えることができると言われている。



西谷 高弘 議員

新生児の聴覚検査費用はどうか 申請に基づき全額を助成しています

国は、全ての新生児の聴覚検査実施に向けて、全国の自治体に積極的な公費助成を求めている。

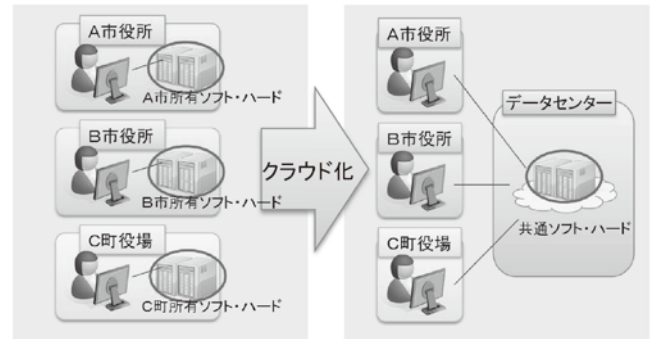
新生児聴覚検査は、任意検査のため受けなくてもいいのではと、考える人もいるそうだが、香美町としてどう受け止めているのか。

町長 新生児の聴覚検査費用につきましては、生まれつき聞こえに問題

のある赤ちゃんの早期発見を目的に、平成29年度から、申請に基づき兵庫県下においていち早く全額助成をスタートしています。難聴だけでなく、小さなお子さんをお育てになるお母さん方の悩みについても指導なり、相談も承っており、町も積極的にいろいろなサポート体制をとっています。

自治体クラウドとは

○住民基本台帳・税務・福祉などの自治体の情報システムやデータを、外部のデータセンターにおいて管理・運用し、複数の自治体で共同利用する取り組み



自治体クラウド化を進めましょう



岸本 正人 議員

自前のコンピュータを使わず、外部の専門データセンターを利用する自

自治体クラウド化の早期導入を!! 今後も調査研究に取り組みます

自治体クラウド化で、年間2億3000万円以上の費用で、40%下げる可能性があり、2名の専任職員を他の事業へ向けられる。非常に利点があると考えます。令和7年度のシステム更新時には、クラウド化を目指すべきだ。全国300以上の自

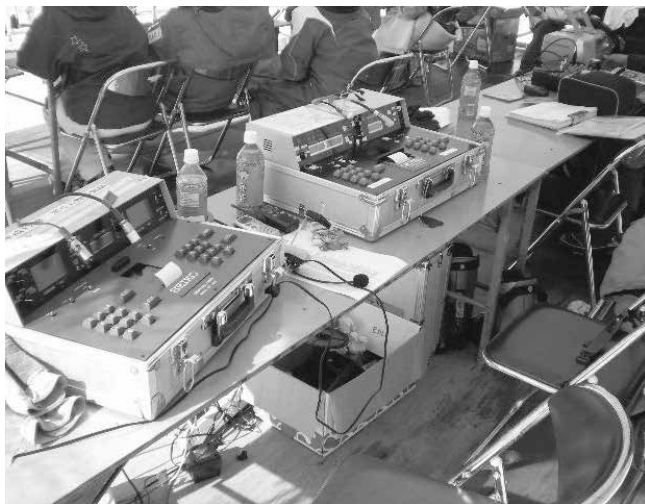
自治体導入又は導入予定である。良いと思うことは早く進めるべきだ。

町長 令和7年度のシステム更新時に向けて、調査研究に取り組みたいと考えています。但馬各首長会等で私が皆様にお尋ねする中で、あるいは

県下12町村会で取り組む等検討します。

経費の面・住民利用の利便性等のなかで一番優位なものは何があるのか、しっかりと検討します。

提案であります令和7年度に間に合うように、その時点で必要と認識するならば、そういう方向に動けるとしています。



生涯スポーツ推進のために早期導入を望む



西谷 尚 議員

スキー競技用計時計測装置CT400をなぜ更新しないのか。すでに購

入してから19年がたっており、いつ壊れてもおかしくない状況である。また、部品供給もない。小代のスキー場・スカイバレイにも1台もなく、町に1台は必要と考える。毎年冬期には使用している機材であるし、全国ジュニアオリンピック

教育長 本年度において中学校2年女子が全国大会で5番に入ったこと

で5番に入賞し、ジュニア選抜では全国で1番になったスキー選手もいる。子ども達のスポーツを全国・世界につなげていく取組の中で機材は必要だ。

や、全日本公認大会で1番になったことは承知しています。また、沢山のスキー選手が活躍していることも承知しております。CT400においては、早急に検討に入りたい。但し、金銭的な検討も加えて、スキー場関係団体の方と協議は進めていきたいと思っています。

CT400の更新をなぜしない！ 早急に検討に入ります



臨時職員に新たな格差を持ち込んでではない



谷口 眞治 議員

正規職員を原則とする地方公務員に一年任用の「会計年度任用職員」という新たな仕組みが導入され、臨時・非常勤職員の大部分を会計年度任用職員に移すことが来年4

月1日より施行されようとしているが、香美町は今年の4月1日から臨時職員の勤務時間を15分短縮している。①導入理由と実態は。②「フルタイム」職員と「パートタイム」職員の待遇の違いは。③マニュアルで財政的理由の時間短縮は法に反すると指摘しているが、15分短縮は適法か。町長の所見を問う。

町長 ①全ての職場で業務の平準化を図り、臨時職員の勤務時間を15分短縮しました。②フルタイム職員は、給料、期末手当の支給はパートタイム職員と同じですが、共済、退職金、休暇に違いがあります。しかし、フルタイム職員は職員としての義務が発生します。③業務の平準化による時間短縮であり、マニュアルには該当せず適法です。

臨時職員の勤務時間15分短縮なぜ？ 財政的理由でなく業務の見直しです

一般質問 その他 こんな質問もしました

質問議員	質問項目
見塚 修	このまちに住むことに誇りを持ち、より豊かな住みよいまちづくりを求めて（Part 9） ・活力・教育編 地産地消を基本とする日本一のふるさと給食と本町の第1次産業の振興について伺う ・安心安全編 防災・減災・縮災対策としての各種計画と住民周知について伺う
藤井 昌彦	・子どもたちの通学路の安全について
徳田喜代子	・防災情報の運用について問う
山本 賢司	・国保はいのちと健康を守るもの ・職員減らしではなく仕事を減らせ
西谷 高弘	・風疹、ワクチン無料接種について問う
谷口 眞治	・県の日本海津波防災インフラ整備計画について問う ・「クリーンパーク北但」の定期検査の作業員死亡事故について問う
西谷 尚	・町づくり、地域づくりの取組について問う



利便性向上の見直しを！！

日常生活支援、福祉対策、通学通園など総合的観点からの公共交通の見直しの取り組みについて問う。

①交通事業者との話し合いや、利用者の利便性



田野 公大 議員

**総合的観点からの公共交通の見直しを
公共交通検討委員会で検討しています**

町長 ①香美町地域公共交通会議で交通事業者含め、町民バスや路線バスに係る運行経路の変更、

に沿った見直しは。

②新しい地域コミュニティ等による、道路運送法における許可又は登録を要しない運送の態様の研究、指導、導入の検討は。

③民間やNPOによる②の取り組み等への指導や補助体制の検討は。

③提案があれば、指導支援のみならず、協働により進めさせて頂きたいと考えています。

議案の審議結果

※賛否が異なった議案のみ表示しています。

議案名	議員名	東垣	谷口	上田	寺川	西谷	見塚	田野	岸本	山本	森	西坂	西谷	藤井	徳田	西川
		典雄	真治	勝幸	秀志	尚	修	公大	正人	賢司	利秋	秀美	高弘	昌彦	喜代子	誠一
議案 第56号	香美町税条例等の一部を改正する条例を定めることについて	○	×	○	欠	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	—
議案 第57号	香美町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	×	○	欠	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	—
議案 第58号	香美町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	×	○	欠	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	—
議案 第59号	令和元年度香美町一般会計補正予算（第2号）	○	×	○	欠	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	—
議案 第60号	令和元年度香美町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	×	○	欠	○	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	—
請願 第2号	現香住文化会館横に現存する大桜の存続を求める	○	○	×	欠	×	×	○	×	○	欠	×	×	○	○	○

○…賛成 ×…反対 退…退席（採決の際に議場から退席し採決に加わらなかったことです。）

※議長は、採決に加わらない議案は、「—」で表示しています。

6月定例会では、次の議案も審議し、いずれも全員賛成で可決しました。

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 香美町過疎地域自立促進計画を変更することについて
- 消防ポンプ自動車の購入契約を締結することについて
- 除雪用車両（ドーザ）の購入契約を締結することについて

- 香美町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 柴山小学校校舎大規模改修工事の請負契約を締結することについて
- 香住文化会館整備工事の請負契約を締結することについて
- 小型動力ポンプ軽積載車の購入契約を締結することについて

新婚さん & わが家の宝



（村岡区）とよしま まさし かほ
ゆづき 豊島 正士さん 果歩さん
佑月くん（4歳） 月柊ちゃん（7ヶ月）

♥ 交際のきっかけは？ ご結婚はいつ？

大学の水泳部で、選手とマネージャーでした。
平成27年5月に結婚しました。

♥ ご夫婦の趣味は？

マラソン等です。
残酷マラソンの成績は130位
麒麟獅子マラソン 6位（16～29歳の部）
姫ポタル・瀬川平トレイルラン 8位
子育てが一段落したら、妻と一緒に出場したいです。

♥ お父さん、お母さんからお子様へ一言

健康で大きく育てね。

♥ 村岡区に住んでみてどうですか？

平成29年9月から、川会駐在所に勤務しています。
希望して赴任しました。自然が豊かで、住むにはこんな良いところはないと思います。
皆さん良い人ばかりで、地域の行事へのお誘いもあり、よく声もかけてもらいます。
希望としては、ずっと住みたいです。

♥ 住民の皆さんへ

- ・戸締りと振込詐欺に注意！！
- ・特に高齢の方の車の運転に注意していただき、スピードはゆっくりと、夕方のライトは早めに点灯し安全運転をお願いします。

ほろいふじあい

(小代区)

今回の取材は、地域で花づくりに取り組む「花を植えて村を美しくする会」代表の田野眞吉さん(小代区新屋)にお話を伺いました。



田野 眞吉 さん

―会の活動はいつからどのような目的で

会の活動は3年前からですが、花を植えるきっかけになったのは、2012年に美しい村連合に加盟認定され、「日本で最も美しい村香美町小代」として小代を美しくしていこうと活動を始めたことと、集落内に空き家が増し更地ができるその土地を利用して、みんなで花を植えて楽しみ、

集落を美しくし、活気づけていくことなどを主な目的として活動を始めました。

―主な活動は

公共の土地や集落の中心となる空き家跡地などで、植栽、水やり、除草など随時会員で行い、人手がいるときは応援を頼んでいます。

―参加者又は会員は

会員は現在7名ですが、応援ボランティア登録者25名です。



―どのような活動をしていますか

花壇を作ったり、花木の植栽や手入れをしながら、作業の終わったあと、談笑の場を設けて楽しみながら活動しています。



―活動に必要な費用や材料はどうしていますか

町の花づくり事業の補助金も受けていますが、限りがあるので、安い苗や多年草を利用したり、種から苗を作るなど工夫をしています。

―活動で特に心掛けていることや悩みは

地域内で花づくりに興味のない人に、いかに興味を持って頂き、活動を

理解して頂くかが悩みの種です。

―参加しやすいようにしている工夫や考えはありますか

各人が好きな花を好きなどころに植えるようなことをするとか、また、作業のあとのお楽しみ会などを行うなどかなと思っています。そして、作業はあまり無理をせず、それぞれの体力にあった作業をすることなども心掛けています。

―今後は

植栽後の水やり、除草などの管理をし、花の咲く広場にして、作業と併せて花を見ながらお茶会なども考えて、活動を深めていきたいと思っています。

―議会に対してひと言お願いします

議会だよりなどで、議会の情報は知ることができますが、私たち一般住民が、他地域又は、集落の先進的な活動状況などの情報が得られ、希望によつては視察もできるような機会をつくるのが考えられないでしょうか。



地域の現状に思うこと

どこの地域、集落も同じだと思いますが、少子高齢化が進んでいるのと、合併して香美町となつて大きくなくなった後も、小代区の人口の減少、会社やお店が少なくなるなど、地域に活気がなくなつたように感じて寂しい限りです。高齢化してもみんな楽しんで作業したり、話したりする憩いの場があり、家に閉じこもらずに機会を見てそついう場に参加することもいいのではないかと思います。

編集後記

6月28日・29日に日本で初開催された「G20大阪サミット」は、20カ国・地域が首脳が会議を開き、世界的な問題となつて海洋汚染を招くプラスチックごみが2050年には魚の量を上回ると予測し、それまでにゼロにする目標が採択されました。来年にはレジ袋の有料化への動きもあり、他人ごとではありません。

第4期香美町議会は後期が新体制でスタートし、6月定例会では議案13件を可決し、企業会計3議案を委員会付託とし、請願1件を採択しました。広報公聴常任委員会は親しまれる議会だよりを目指しますので、ご意見をお待ちしています。

(T)

広報公聴常任委員会

委員長 徳田喜代子
副委員長 谷口 眞治
委員 田野 公大
岸本 正人
西坂 秀美
西谷 高弘
藤井 昌彦